

妊娠糖尿病で血糖コントロールを行う患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承下さい。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談下さい。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	
経過	入院日 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目 退院日	
目標	インスリン療法について理解している。 妊娠中の血糖コントロールの必要性について理解している。	血糖自己測定ができる。	インスリンの自己注射ができる。	血糖コントロールがついている。		
処置	血糖測定 6回/日 (6:30/10:00/11:30/15:00/17:30/20:30) 血糖測定の練習を開始します。					
お薬	普段飲んでいるお薬は、医師に確認後、指定されたものを内服していただきます。				退院処方をお渡しします。	
検査	妊娠22週以降の方は胎児心音を確認させていただきます。	10時に排尿を済ませてください。翌日10時まで24時間蓄尿したものを検査に提出するので、忘れずに蓄尿を続けてください。				
食事	提供された病院食のみ摂取してください。 ガムや飴なども摂取はできません。飲み物は、お茶類やお水に限ります。					
安静度	食後に病棟内歩行程度の軽い運動をしてください。					
排泄	トイレで蓄尿をしていただきます。					
清潔	シャワー浴できます。					
説明指導	看護師より普段の生活、過去にかかった病気、現在治療中の病気、内服しているお薬などについてお聞きします。 また、入院生活や検査のこと、注意点などについて説明します。	低血糖症状があった際、血糖自己測定で60mg/dl以下の場合にはブドウ糖を内服していただきますので、ナースコールでお呼びください。 低血糖症状は震えや冷汗、嘔気などがありますが、個々により症状は多様であるため、体調不良を感じたらまず血糖測定を試みましょう。			退院後の血糖測定や生活について説明させていただきます。	退院の書類や診察券、次回の外来診察の予定について説明します。



**入院中と同様の食事療法、インスリン注射を続けてください。
出産3か月後に75gOGTT検査で血糖値の評価をする予定です。**